



## 【大阪市】

碑名：大地震両川口津浪記  
災害名：安政大地震・津波

1854年12月24日の安政南海地震後に発生した津波によって、安治川・木津川等に停泊する船に避難した人々が大きな被害を受けた。1707年に発生した宝永地震の時に起きた同様の災害の教訓が生かせなかったことを、後世への戒めとして残すため建立されている。



## 【和歌山市】

碑名：洪水記念碑  
災害名：紀の川水系洪水

明治22年(1889)8月、2日間にわたる台風の大雨により、紀の川から出水。碑文には、県下の死者千人以上、村内の浸水は西入口で約1.8m、東山際で約0.9mを超える高さに及んだとある。

## 【豊岡市】

碑名：北但大震災伝承碑  
災害名：北但大震災



大正14年(1925)5月23日に発生した北但馬地震(北但大震災)により港村田結では83戸中82戸が全半壊し、村民65人がその下敷きになった。直ぐに火が燃え上がったが、村民が消火を優先して延焼を食い止め、消火後に58人を救助した。

碑名：北但大震災伝承碑  
災害名：北但大震災



大正14年(1925)5月23日に発生した北但馬地震(北但大震災)により城崎町湯島地区ではほとんどの家が倒壊し、全町が焼き尽くされ272名の死者を出した。当時の町長は、メガホンを片手に焼野を回り、人々を慰め励ました。

碑名：治水祈念の碑  
災害名：平成16年台風23号水害



平成16年(2004)10月20日、台風23号により、この地にて二人の尊い命が失われた。ここに慰霊とともに、治水整備への願いと誓いを込めて、治水祈念の碑を遺族、周辺住民の志により建立する。